

令和7年
2025年

4月16日
水曜日

第11693号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料(前納)
年間 82,080円
(税込み)
6カ月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



竹岸食肉専門学校で第123期7人の入学式を举行……P5

CONTENTS

- ▶ JPPAが公表、「2024年養豚農業実態調査報告書」① …… P 2
- ▶ 横浜食肉市場ミート・フェア開催、名誉賞は島根牛出荷組合、日本精肉店が8100円で落札 …… P 3
- ▶ 加古川食肉公社牛枝肉共励会、最優秀賞には川岸牧場出品の雌牛を選出 …… P 3
- ▶ 米国の3月1日現在豚総飼養は7451万2千頭、前年同期比では微減 …… P 4
- ▶ [POSランク2月ハム製品]「朝のフレッシュロースハム」が首位 …… P 4
- ▶ 竹岸食肉専門学校で第123期7人の入学式を举行 …… P 5
- ▶ [POSランク2月ソーセージ製品]「シャウエッセン」が首位 …… P 5
- ▶ 米中貿易摩擦による畜産業への影響は限定的、飼料利用の改善などを公表 …… P 6~7
- ▶ からやま、バターの照りとにんにくダレの濃厚なコクに香ばしさが堪らない「にんにくからあげとガリバター焼き定食」新登場 …… P 7
- ▶ ハム製品2月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次 …… P 8
- ▶ ソーセージ製品2月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次 …… P 9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 15日 …… P 10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 15日 …… P 11

注目のヘッドライン

JPPA が公表、「2024 年養豚農業実態調査報告書」①

…詳細はP2

横浜食肉市場ミート・フェア開催、名誉賞は島根牛出荷組合、日本精肉店が8100円で落札

…詳細はP3

食の感動体験を創造することで
世界中の人々と食をつなぎ続ける



<https://www.starzen.co.jp/>



<https://www.sfoods.co.jp/>

JPPA が公表、「2024 年養豚農業実態調査報告書」①

一般社団法人日本養豚協会(JPPA)はこのほど、(独)農畜産業振興機構(alic)の助成を受けて実施した、養豚経営者を対象とする「2024年(令和6年)養豚農業実態調査報告書」の調査結果をまとめ、公表した。開始から10年目を迎えたこの調査は、養豚業におけるコスト削減や生産性向上の取り組みなどの実態を把握、分析することにより、養豚経営の体質を強化するためのもの。基本的な経営実態を把握するための設問に加え、今回はベンチマーキングへの参加、抗菌性飼料添加物の使用のほか、農場HACCAP・JGAPの取得状況なども設問に追加されている。なお、全国集計結果に使用された有効回答数は471件だった。

調査結果によると、有効回答者の飼養頭数は合計244万1569頭で1戸当たり平均5587頭だった。子取り用雌豚の合計飼養頭数は21万7442頭で、そのうち純粋種が3万5191頭(全体の16・2%)、交雑種は18万2251頭(83・8%)。種雄豚は5096頭、育成豚は4万6971頭、子豚は114万7355頭、肥育豚は102万4705頭となっている。

2024年8月から25年7月までの年間肉豚出荷頭数は765万905頭、1戸当たり平均は1万8260頭。出荷規模別にみると、「4000~9999頭」と回答した経営体が27・0%と最も多く、次いで「2万頭~」が16・2%となっている。年間4000頭以上を出荷している経営体が全体の96・3%を占める。

平均出荷日齢は182・8日で、前年よりも0・6日長い。平均出荷時体重は114・7kg(0・9kg増)、平均枝肉重量は74・4kg(0・6kg減)、1日平均増体重は627・5g(2・9g増)となった。

飼養頭数について、子取り用雌豚を「増やした」経営体が7・1%で、「減らした」経営体は12・6%、「変更していない」は70・9%。頭数では減った数の方が多く、全体で1409頭減少となった。また、肥育豚は「増やした」が7・0%、「減らした」が10・7%、「変更していない」が79・8%。頭数では増えた数の方が多く、全体で9361頭増加となった。

繁殖成績をみると、1腹当たりの離乳頭数は2019年比で16・8%増の11・8頭。近年、多産系母豚や海

外ハイブリッド豚の導入、繁殖能力の育種改良の進展により、国内での繁殖成績が上昇している。母豚1頭当たりの年間離乳頭数は27・1頭であり、離乳後事故率(7・0%)も考慮した上で計算すると、母豚1頭当たりの年間出荷頭数は25・2頭となる。

自農場の生産性や経営を客観的な数字で評価し、過去の自身の経営、あるいは他農場との比較の中で、経営改善のために取り組むべき課題や目標をみつけることができる「ベンチマーキング」については、「参加している」とする回答が34・9%、「参加していない」が65・1%だった。前年に比べて、参加している割合が7・3ポイント増加している。豚マルキンによる経営支援の仕組みを有効に活用しながら経営を持続していくためには、多くの経営体が何らかのベンチマーキングに参加することが望まれる。

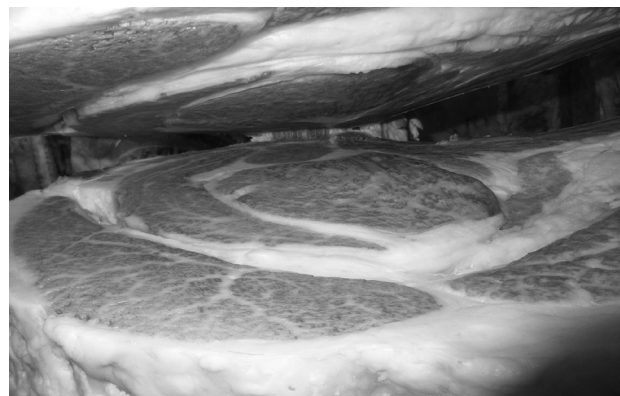
飼料の給与形態は「市販配合飼料のみ」が82・0%(2・6ポイント増)と最も割合が高く、「市販配合飼料+自家配合飼料」は12・7%(3・9ポイント減)、「自家配合飼料のみ」は5・3%(1・3ポイント増)。回答者のうち、「エコフィード利用配合飼料」を使っている割合は7・1%、「飼料用米利用配合飼料」は11・3%を占める。また、単味飼料では「飼料用米の使用率」が5・7%、「輸入丸粒とうもろこし」は3・7%、「子実用とうもろこし」は0・5%、「エコフィード(食品製造副産物など)」は10・1%、「エコフィード(厨芥残さなど)」は2・1%となった。「その他」は6・2%で、具体的には「大豆類(かす、タンパク)」「ふすま」「大麦・圧ペン大麦」「米ぬか」「魚粉」などが挙げられている。なお、飼料用米の平均買取価格は年々上昇傾向にあるが、利用者のうち95・8%は利用意向について「利用を継続・拡大」と回答した。

抗菌性飼料添加物に関しては、「知っている」との回答が72・6%だった。実際に抗菌性飼料添加物の含まれる飼料を「使用している」割合が55・5%で、使用時期は「ほ乳期」が83・0%、「子豚期」が63・5%。期待する効果としては「増体」が81・1%と圧倒的に多く、「下痢症等疾病の予防」が次点で44・9%だった。(連載続く)

横浜食肉市場ミート・フェア開催 名誉賞は島根牛出荷組合、日本精肉店が8100円で落札

横浜食肉市場は11日、横浜市鶴見区の同市場内で、年1回の同市場最大のイベントであり、今年で37回目となる「横浜食肉市場ミート・フェア」を開催した。第1部交雑種には69頭(雌51頭、去勢18頭)、第2部黒毛和牛には123頭(雌36頭、去勢87頭)の合計192頭が出場。厳選なる審査の結果、名誉賞には島根県の島根牛出荷組合が出品した去勢牛(父「知恵久」、母の父「福之姫」、格付A5、BMS No.12、枝肉重量556kg、ロース芯面積106cm²、バラの厚さ9・6cm、歩留まり基準値81・3)が選ばれ、(株)日本精肉店がキロ当たり8100円で購買した。購買した内山敬雄社長(下写真)は「肉質はもちろんだが、体型、歩留まりがよかった。出品者は旧知の生産者であり、応援する意味も込め買わせてもらった」と述べた。

また交雑種の最優秀賞には北海道のフィード・ワン(株)、(有)ダイコクが出品した雌牛(父「北美津久」、格付A5、No.9、524kg、70cm²、9・3cm、74・1)が選ばれ、(株)ミート・コンパニオンがキロ当たり2900円で購買。黒毛和牛の最優秀賞には宮城県の横浜第一肉牛出荷組合・千葉忠畜産(株)が出品した去勢牛(父「百合白清2」、母の父「安福久」、A5、No.12、611kg、93cm²、9・5cm、78・9)が選ばれ、日本精肉店が5007円で購買した。そのほか、上位入賞牛の出品者(牛成績、購買者)は次のとおり。



[第1部交雑種] 優秀賞 茨城県・横浜第一肉牛出荷組合・(有)和洋茨城牧場(雌、父「北美津久」、A5、No.10、581kg、2003円、購買者＝(株)L横浜センター)

[第2部黒毛和牛] 優秀賞

青森県・(有)金子ファーム(去勢、父「福之姫」、母の父「知恵久」、A5、No.12、623kg、3450円、(株)ミート・コンパニオン)



加古川食肉公社牛枝肉共励会、最優秀賞には川岸牧場出品の雌牛を選出

第22回公益(財)加古川食肉公社牛枝肉共励会が11日、加古川食肉地方卸売市場で開催された。

黒毛和種雌44頭(雌14頭、去勢30頭)、交雑種16頭(12頭、4頭)の計60頭が出品された。このうち黒毛和種の最優秀賞には兵庫県の(株)川岸牧場出品の「神戸ビーフ」を選出した。同牛は35カ月齢の雌牛で、枝肉重量445kg。A5等級のBMS No.12。血統は父「丸若土井」、母の父「照忠土井」。キロ当たり

6005円でグループの(株)川岸畜産が落札した。

そのほかの入賞牛の出品者は次のとおり。

優秀賞 畑正芳(香川県、2800円、購買者＝寺畜)、岩国ファーム(山口県、2800円、バアーリーミート)▷優良賞 中尾牧場(兵庫県、5080円、エスフーズ)、合田政光(香川県、2625円、ヒライ)、三宅牧場(山口県、2615円、寺畜)▷交雑牛最優秀賞 中尾恭明(兵庫県、1860円、バアーリーミート)

米国の3月1日現在豚総飼養は7451万2千頭、前年同期比では微減

米国農務省はこのほど、3月1日現在の豚飼養動向調査を発表した。それによると、総飼養頭数は7451万2千頭（前年同期比0.2%減）。繁殖用雌豚は598万頭（0.6%減）、肥育豚は6853万2千頭（0.2%減）といずれも前年同期をわずかに下回った。

また、肥育豚の重量別では50ポンド以下2130万1千頭（0.3%減）、50～119ポンドは1903万2千頭（0.4%減）、120～179ポンドは1570万頭（0.3%減）、180ポンド以上は1249万9千頭（0.5%増）となっている。

繁殖母豚の12～2月は289万2千頭（1.3%減）と減少。以降は3～5月が291万3千頭（0.2%減）、12～5月が580万5千頭（0.7%減）、6～8月が296万1千頭（0.8%減）とそれぞれ減少。また、離乳子豚頭数の12～2月は3370万1千頭（0.2%減）。さらに1腹当たり子豚産子数の12～2月は11.65頭（1.0%増）となっている。

州別飼養頭数ではアイオワ州が最も多い2430万頭（3.6%減）。以下ミネソタ州が920万頭（1.1%増）、ノースカロライナ州が810万頭（9.5%増）、イリノイ州が555万頭（0.9%減）、インディアナ州が435万頭（1.1%減）、ネブラスカ州が355万頭（5.3%減）、ミズーリ州が340万頭（4.6%増）、オハイオ州が260万頭（4.0%増）と続く。

米国豚飼養頭数と動向

単位・千頭(3月1日調査)

3月1日現在	2024	2025	前年比
総頭数・種雄を含む	74,691	74,512	99.8%
繁殖用雌豚頭数	6,016	5,980	99.4%
肥育豚飼養頭数	68,676	68,532	99.8%
○重量別肥育豚頭数			
50ポンド以下	21,369	21,301	99.7%
50～119ポンド	19,113	19,032	99.6%
120～179ポンド	15,754	15,700	99.7%
180ポンド以上	12,440	12,499	100.5%
○繁殖母豚頭数			
12月～2月	2,929	2,892	98.7%
3月～5月	2,920	2,913	99.8%
12月～5月	5,848	5,805	99.3%
6月～8月	2,985	2,961	99.2%
9月～11月	2,915	-	-
6月～11月	5,900	-	-
○離乳子豚頭数			
12月～2月	33,756	33,701	99.8%
3月～5月	33,743	-	-
12月～5月	67,499	-	-
6月～8月	34,981	-	-
9月～11月	34,755	-	-
6月～11月	69,736	-	-
○1腹当たり産子頭数			
12月～2月	11.53	11.65	101.0%
3月～5月	11.56	-	-
12月～5月	11.54	-	-
6月～8月	11.72	-	-
9月～11月	11.92	-	-
6月～11月	11.82	-	-
○州別上位飼養頭数			
アイオワ州	25,200	24,300	96.4%
ノースカロライナ州	7,400	8,100	109.5%
ミネソタ州	9,100	9,200	101.1%
イリノイ州	5,600	5,550	99.1%
インディアナ州	4,400	4,350	98.9%
ミズーリ州	3,250	3,400	104.6%
ネブラスカ州	3,750	3,550	94.7%
オハイオ州	2,500	2,600	104.0%

【POSランク2月ハム製品】「朝のフレッシュロースハム」が首位

㈱KSP-SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した2月POS/ハム製品売れ筋ランキングによると、伊藤ハム「朝のフレッシュロースハム」(37g×3)が首位だった。

2位は伊藤ハム「朝のフレッシュロースハム」(37

g×4)、3位は丸大食品「いつも新鮮ロースハム4連」(40g×4)、4位はプリマハム「スマイルUP!ロースハム4連」(148g)、5位はプリマハム「スマイルUP!ロースハム3連」(37g×3)だった。対象店舗1050店舗の総販売金額は4億3813万480円。

竹岸食肉専門学校で第123期7人の入学式を挙行

学校法人竹岸学園竹岸食肉専門学校(茨城県土浦市、水野正徳学校長)は15日、第123期の入学式を同校講堂で挙行了。入学したのは学生番号順に近藤魁人さん(派遣元=プリマハム)、宮内拓海さん(カスミ)、吉田尚紀さん(ヨークベニマル)、玉井公一郎さん(フジ)、伊藤陸玖さん(プリマハム)、勝又龍司さん(ヨークベニマル)、西山敬太さん(心食自財)の7人。

水野学校長は告辞で「竹岸学園はプリマハム創業者の竹岸政則氏が昭和39年に開設して以降、6400人余りの卒業生を食肉業界のみならず、小売業など流通業界に輩出してきた。食肉の生産からと畜、さばき、加工、商品化、販売まで川上から川下までを学び実習訓練を行う。寮生活では相手を理解し、協調性、奉仕の精神を学ぶなど人間形成を高める食肉専門学校だ。時代が変わる中、コロナ禍以降、人々の考え方が大きく変わり社会も変わっている。そんな中、竹岸学園でも『変えなければならないこと』と『変えてはいけないこと』を正しく見定め行動することが求められている。『変えてはいけないこと』は学校の理念である6M1Sだ。経営に必要な『人・モノ・金』、生産に必要な『機械』、それらを管理する『マネジメント』や『マナー』、それらに最も優先される『安全』は変わらない。つまり基本を徹底的に学び、訓練の場として実践することが今後の業界において必要となる人材の育成につながる。竹岸での半年、1年間は自己をみつめ、自己を高める、長い人生の中でも大変有意義な時間となる。自分の力を精いっぱい出して、明るく、正しく、自分のため、そして派遣元の会社のため



に、貪欲に学んでほしい」とあいさつ。

千葉尚登名誉学校長はビデオメッセージを寄せ「当校設立の目的は指導者となる優秀な人材の育成だ。同期の仲間の力、教職員の力を借りてリーダーシップを学んでほしい」と述べた。

細矢正理事長は「入学生はそれぞれ別々の出身、派遣元、おそらくは初めての寮生活で、半年間寝食を共にすることへの不安を感じているだろう。この学園では食肉の専門的な分野のみならず、マナーやエチケットなど人間形成についても徹底的に学ぶ。派遣元企業の期待に背かないよう、全力を込めて学んでほしい。半年後、食肉についての知識と技能、マネジメント力、そして人間としても一回りも二回りも大きくなった皆さんに会えるのを楽しみにしている」とあいさつ。来賓からヨークベニマルの篠原利夫氏、フジの清水洋氏、ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングスの依田詩子氏、また、122期卒業生を代表してプリマハムの佐々木伸氏が激励の言葉をかけた。新入学生を代表し、近藤魁人さんが宣誓を行った。

【POSランク2月ソーセージ製品】「シャウエッセン」が首位

(株)KSP-SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した2月POS/ソーセージ製品売れ筋ランキングによると、日本ハム「シャウエッセン」(117g×2)が首位だった。

2位はプリマハム「香薫あらびきウインナー」(90g

×2)、3位はプリマハム「香薫あらびきウインナー大袋」(550g)、4位は伊藤ハム「グランドアルトバイエルン」(127g×2)、5位は丸大食品「燻製屋熟成あらびきポークウインナー」(90g×2)だった。対象店舗1050店舗の総販売金額は10億8714万3413円。

米中貿易摩擦による畜産業への影響は限定的、飼料利用の改善などを公表

中国政府は、米国政府による貿易措置に対抗して2025年3月10日から、米国から輸入される鶏肉、小麦、とうもろこしなどに対し15%、大豆、こうりゃん(ソルガム)、豚肉、牛肉、乳製品などに対し10%、それぞれ追加関税を課している。また、その実施に先立ち、中国農業農村部は24年12月31日、「養殖業飼料用食糧の節約行動に関する意見」を発出した。

以下に、国内畜産業に対する追加関税措置の影響に関する現地報道と、中国農業農村部の発出した飼料政策に関わる意見の概要を紹介する。

①とうもろこし 中国はとうもろこしについて輸入関税割当制度を取っており、25年の割当数量は720万t、うち60%は国営企業による貿易向けであり、税率は1%である。24年の中国のとうもろこし輸入量は1376万tと、国内総需要量の4・4%に達した。うち米国産とうもろこしの輸入量は207万tと、総輸入量の約15%を占めたが、国内総需要量に占める割合は0・7%に過ぎない。22年には、総輸入量に占める米国産とうもろこしの割合は72・1%に達したが、その後の割合は減少を続けており、今回の追加関税措置の影響は比較的小さいとみられる。

②大豆 大豆もとうもろこし同様、米国産への依存度が減少している。24年の大豆輸入量に占める米国産の割合は20%程度にとどまっており、ブラジル産が70%を占めている。中国の大規模牛飼養企業によれば、25年3月初旬時点で米国の旧穀大豆販売量は前年の90%を超える水準にとどまり、在庫となる500万tのうち、350万tが中国向け輸出と見込まれる中で、今回の追加関税措置の影響を受けるのは150万t程度と予想されている。今期はブラジル産大豆の豊作が見込まれていることから、短期では今回の措置の影響は少ないとみられる。しかし、今後大豆の国際価格が上昇するような状況となれば、国内の畜産業は一定の影響を受けるとみられる。

③こうりゃん 中国が輸入する飼料穀物の中で、米国産の割合が比較的大きいものはとうもろこし、大豆、こうりゃんである。今回の追加関税措置の影響を最も受けると見込まれるのはこうりゃんである。

24年に中国は866万tのこうりゃんを輸入したが、その6割超が米国産であった。ただし、米国のこうりゃん輸出についても、その6割程度が中国向けであるため、今回の措置は米国国内のこうりゃん産業にも大きな影響を及ぼすとみられる。

④飼料原料の輸入依存度低減 中国国内の飼料原料をみれば、輸入大豆、輸入アルファルファなどへの依存度は比較的高い。しかしながら、この2年間、養豚事業者、牛飼育農家などが豚肉や生乳などの価格変動に対抗するために主に実施してきた取り組みもまた、この飼料コストに関するものであった。飼料となる大豆かすなどは綿実かすやひまわり種かすなどへの代替が可能であり、そのような大豆かすから他の油糧種子かすへの代替はすでに行われている。例えば養豚大手企業の牧原や畜産大手企業の新希望六和などは、原料配合に関するビッグデータバンクを整備し、大豆かすや菜種かすなどの輸入タンパクの使用量を減らしている。農業農村部農産品市場分析予測チームの飼料首席分析師によれば、今回の追加関税措置以降は、米国産のトウモロコシやこうりゃんの輸入量は減り、飼料原料の輸入に関して種類や輸入先の調整が進むことで、ブラジル、アルゼンチン、豪州などからとうもろこし、こうりゃん、大麦の輸入が増えるの見込まれている。酪農への影響について中国乳牛専門雑誌「ホルスタイン」では、中国の乳牛の飼料は主にコーンサイレージ、大豆かすであるが、輸入アルファルファへの需要量も比較的大きく、かつ、24年の輸入アルファルファの84・9%は米国産であるが、アルファルファは今回の追加関税措置の対象外であることから、影響は限定的と見込んでいる。

⑤国産畜産物への影響 まず、乳製品について、24年の乳製品輸入量は262万t(前年比9%減)であった。このうち、輸入量が増えたのは比較的輸入量が少ないクリーム類、ヨーグルト類などであり、それ以外は軒並み減少した。輸入量が増えたクリーム類で見れば、24年の輸入量は14万tで、主な輸入先はニュージーランド(NZ)(輸入量全体の84・2%)である。また、ヨーグルト類の輸入量は2万tで、主な輸入先はEU(92・4%)、さらに、チー

ズ類の輸入量は17万tで、主な輸入先はNZ(59・6%)、EU(18・9%)であり、米国からの輸入量は4・6%に過ぎない。食糧関係のメディアによれば、中国の乳製品消費に占める米国产の割合は0・25～0・5%にとどまるとされている。

次に豚肉について、24年の豚肉輸入量は107万t(前年比30・8%減)であった。国内の豚肉供給量が充足しつつあり、輸入依存度は国内総供給量の1・8%にとどまった。このうち、米国产豚肉は7万tと、輸入量全体の0・1%に過ぎなかった。

中国農業科学院北京畜牧兽医研究所研究員兼農業農村部豚肉全産業チェーン観測予報首席分析師は、米国产の乳製品や牛肉などに対して追加関税が課されることは国内産業にとって利点が大きく、国内畜産物の価格改善にも資するとしている。また、この2年間、畜産物は牛肉以外の豚肉と鶏肉の輸入量が減少しており、豚肉については生体豚飼養頭数が安定的に推移している中で、今回の措置は中国畜産業にとって科学的な判断が行われたものであるとしている。同氏によれば、現在、中国の畜産業はコスト低減を最も重視している。国内の畜種、飼料の栄養素などの分野に対する改良・改善の速度は速く、飼料配合の優良化、飼料原料の供給元の多様化などにより、今回の措置への対応は可能と

される。特に、大豆かすについては他原料への代替を国内企業が常に課題としてきたものであり、その成果が成熟しつつある今、今回の措置が中国の畜産業に対して大きな影響をもたらすことはないとしている。

国務院は「畜牧業の高品質発展に関する意見」を20年9月に公表し、飼料配合の優良化を図り、他飼料によるとうもろこし、大豆かすの代替を促す方針を明確にした。さらに22年9月、農業農村部は豆かす減量・代替行動プロジェクト視聴会を開催し、中国の食料安全において突出した矛盾は飼料原料にあると説明した。

これらを踏まえ農業農村部は25年1月、24年12月31日付で「養殖業飼料用食糧の節約行動に関する意見」を公表し、飼料の節約、新たな飼料原料の開拓、飼料配分の最適化の3点について取り組むことを明確にした。これらの取り組みには、①飼育管理の精緻化②適切な高効率飼養モデルの推進③飼料資源に関するデータバンクの整備④非飼料原料資源の活用⑤農畜産副産物の加工利用の加速⑥新たな飼料穀物に関する審査制度の完備⑦飼料節約型の家禽生産の促進を含む飼養畜種の構造改善などが含まれる。(農畜産業振興機構)

からやま、バターを照りとにんにくダレの濃厚なコクに香ばしさが堪らない「にんにくからあげとガリバタ焼き定食」新登場

トンカツ専門店「かつや」などを展開するアークランドサービスホールディングス(株)の子会社、エバーアクション(株)(東京都千代田区、渡部貴社長)は、18日から国内の「からやま」で「にんにくからあげとガリバタ焼き定食」(税込979円)や「ガリバタポテト」(319円)を期間限定で販売開始する。

「にんにくからあげとガリバタ焼き定食」は、特製にんにくダレで味付けした豚カタロース肉を、鉄板でバターを溶かしながら焼き上げ、つやのある照りと濃厚でコク深い一品に仕上げた。ご飯を口に運ぶ手が止まらなくなる"ごはんのおかず"を目指した一品。また、

付け合わせの「ガリバタポテト」は、定番の定食や丼と共に楽しめるよう、単品での注文も可能となっている。



ハム製品2月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2025年2月 対象店舗数:1,050店舗 品目合計:4億3,813万480円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	伊藤ハム 朝のフレッシュロースハム 37g×3	40,368,324	172,461	234.1	9.2	10.6	54.4
2	伊藤ハム 朝のフレッシュロースハム 37g×4	30,996,630	105,603	293.5	7.1	6.5	34.2
3	丸大食品 いつも新鮮ロースハム4連 40g×4	18,219,501	63,640	286.3	4.2	3.9	24.5
4	プリマハム スマイルUP!ロースハム4連 148g	16,189,691	59,147	273.7	3.7	3.6	25.3
5	プリマハム スマイルUP!ロースハム3連 37g×3	15,472,067	70,170	220.5	3.5	4.3	31.4
6	伊藤ハム 燻工房 ロースハム切り落とし(ヨコ) 95g	14,922,823	53,556	278.6	3.4	3.3	59.6
7	丸大食品 いつも新鮮ロースハム 40g×3	14,536,927	66,716	217.9	3.3	4.1	25.0
8	プリマハム ホワイトロースハム 210g	11,273,790	37,232	302.8	2.6	2.3	44.7
9	イオントップバリュ ロースハム4連 40g×4	11,156,670	41,139	271.2	2.6	2.5	10.3
10	プリマハム 十勝グルメの便り ロース生ハム 90g	9,589,009	31,611	303.3	2.2	1.9	49.3
11	プリマハム ロースハム 4連	9,317,922	38,012	245.1	2.1	2.3	5.1
12	イオントップバリュ 生ハムロース 100g	7,697,772	26,773	287.5	1.8	1.6	12.7
13	シジシージャパン Vパックロースハム 148g	7,489,149	26,402	283.7	1.7	1.6	24.9
14	信州ハム グリーンマーク ロースハム 60g	7,060,181	25,308	279.0	1.6	1.6	58.7
15	伊藤ハム 朝のフレッシュ生ハムロース 19g×3	6,672,165	24,569	271.6	1.5	1.5	45.3
16	信州ハム ロースハムスライス積重ね 260g	6,549,342	19,121	342.5	1.5	1.2	17.1
17	シジシージャパン 断然お得ロースハム 40g×4	5,904,712	20,846	283.3	1.4	1.3	14.4
18	伊藤ハム 燻工房 ももハム切り落とし(ヨコ) 100g	5,589,734	20,817	268.5	1.3	1.3	52.3
19	日本ハム リッチロースハム 54g×3	5,585,270	11,749	475.4	1.3	0.7	29.2
20	日本ハム 彩りキッチンロースハム 40g×3	5,584,450	21,965	254.2	1.3	1.3	9.1
21	シジシージャパン Vパック生ハムロース 100g	5,452,434	18,960	287.6	1.2	1.2	23.6
22	日本ハム 便利 ロース生ハム 20g×3	5,336,811	17,322	308.1	1.2	1.1	55.8
23	伊藤ハム さわやかPうすぎりホワイトロース 90g	4,641,348	16,117	288.0	1.1	1.0	47.4
24	鎌倉ハム富岡商会 熟成ロースハム 75g	4,478,271	12,069	371.1	1.0	0.7	21.8
25	丸大食品 たっぷり使えるロースハム切り落とし 220g	4,113,414	12,698	323.9	0.9	0.8	25.9
26	明宝特産物加工 明宝ハム<丸音> 360g	4,081,422	3,704	1,101.9	0.9	0.2	11.9
27	シジシージャパン Vパックホワイトロースハム 185g	3,561,724	11,922	298.8	0.8	0.7	18.9
28	シジシージャパン Vパックしっとりももハム 120g	3,474,762	12,188	285.1	0.8	0.8	23.6
29	プリマハム サラダにうす切りロースハム 65g	3,420,160	17,318	197.5	0.8	1.1	56.2
30	鎌倉ハム富岡商会 熟成モモハム 68g	3,359,256	9,136	367.7	0.8	0.6	20.0
31	エ・ウォーターアグリ&フーズ 春雪さぶーる 生ハムロース 80g	3,242,946	12,153	266.8	0.7	0.7	17.2
32	日本ハム ぐらし良好ロースハム4連 37g×4	3,013,253	11,505	261.9	0.7	0.7	3.5
33	丸正フーズ ホワイトボンレス 90g	2,881,811	13,434	214.5	0.7	0.8	2.5
34	日本ハム 切り落としホワイトももハム 170g	2,572,119	7,312	351.8	0.6	0.5	23.6
35	伊藤ハム 朝のフレッシュチキンハム 38g×3	2,550,627	10,746	237.4	0.6	0.7	25.6
36	プリマハム P ニチリウ ロースハム 50G4コタバ	2,439,626	8,503	286.9	0.6	0.5	5.3
37	信州ハム グリーンマーク ボンレスハム 使い切り 35g2連	2,423,631	8,796	275.5	0.6	0.5	18.3
38	日本生活協同組合連合会 生ハムロースツインパック 92g	2,415,239	9,605	251.5	0.6	0.6	3.8
39	米久 ロースハムスライス 140g	2,289,710	11,571	197.9	0.5	0.7	8.0
40	伊藤ハム 醇上級 ロースハム 53g	2,266,370	10,763	210.6	0.5	0.7	47.1
41	丸大食品 いつも新鮮ロースハム 4枚×5P	2,096,324	7,168	292.5	0.5	0.4	2.5
42	銀河フーズ ロースハムスライス 230g	2,067,340	5,703	362.5	0.5	0.4	6.0
43	イオントップバリュ ベストプライスロースハム 140g	1,968,290	10,088	195.1	0.5	0.6	4.9
44	シジシージャパン 適量適価 ロースハム 45g	1,883,954	17,902	105.2	0.4	1.1	20.1
45	伊藤ハム しっとりまるやかもも生ハム切落し110g	1,876,998	5,718	328.3	0.4	0.4	20.9
46	鎌倉ハム富岡商会 ホワイトロースハム 75g	1,842,891	4,886	377.2	0.4	0.3	7.8
47	米久 ももハム切り落とし 110g	1,758,891	6,428	273.6	0.4	0.4	17.9
48	プリマハム 切り落としロースハム 220g	1,685,191	4,649	362.5	0.4	0.3	14.5
49	めぐみの農業協同組合 明方ハム 400g	1,679,305	1,627	1,032.2	0.4	0.1	8.7
50	プリマハム スライスロースハム 102g	1,632,330	8,122	201.0	0.4	0.5	6.1

ソーセージ製品2月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2025年2月 対象店舗数:1,050店舗 品目合計:10億8,714万3,413円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	日本ハム シェイクスピア 117g×2	171,916,465	436,967	393.4	15.8	13.1	96.5
2	プリマハム 香薫あらびきウインナー 90g×2	137,858,143	494,362	278.9	12.7	14.8	93.8
3	プリマハム 香薫あらびきウインナー大袋 550g	70,310,908	92,565	759.6	6.5	2.8	79.9
4	伊藤ハム グランドアルトバイエルン 127g×2	38,515,820	109,645	351.3	3.5	3.3	76.7
5	丸大食品 燻製屋熟成あらびきポークウインナー 90g×2	36,546,196	129,654	281.9	3.4	3.9	70.8
6	日本ハム シェイクスピア大袋 468g	30,464,000	39,949	762.6	2.8	1.2	48.8
7	米久 御殿場高原あらびきポーク 袋 220g	28,860,687	101,349	284.8	2.7	3.0	41.5
8	フードリエ パリッと朝食ウインナー 230g	19,848,062	71,842	276.3	1.8	2.2	70.1
9	伊藤ハム ポークピッツ2P 82g×2	17,314,658	49,504	349.8	1.6	1.5	62.8
10	丸大食品 徳用ウインナー 450g	16,948,806	46,884	361.5	1.6	1.4	43.2
11	伊藤ハム 朝のフレッシュあらびきウインナー 90g×2	16,016,822	60,989	262.6	1.5	1.8	45.4
12	日本ハム 豊潤あらびきポークウインナー 90g×2	14,672,941	55,536	264.2	1.4	1.7	36.4
13	伊藤ハム 特級あらびきポークウインナー 230g	13,419,975	46,457	288.9	1.2	1.4	33.8
14	日本ハム グルメイdstステーキ 208g	11,868,743	31,636	375.2	1.1	1.0	46.9
15	伊藤ハム まるごと美味しいフランク 300g	8,894,718	28,072	316.9	0.8	0.8	60.8
16	フードリエ 家族の定番モーニングステーキ 153g	8,683,070	31,124	279.0	0.8	0.9	66.0
17	日本ハム シェイクスピア4種のチーズ 94g×2	8,569,462	22,149	386.9	0.8	0.7	57.7
18	伊藤ハム ロイヤルポールウインナー 290g	8,536,616	24,349	350.6	0.8	0.7	25.1
19	丸大食品 燻製屋ウインナー大袋 504g	7,382,902	9,693	761.7	0.7	0.3	15.8
20	伊藤ハム ポークピッツ 82g	7,148,736	36,959	193.4	0.7	1.1	64.4
21	日本ハム モーニングサブ 160g	6,677,299	24,302	274.8	0.6	0.7	61.3
22	イオントップバリュ 特級あらびきポークウインナー 260g	6,628,687	17,301	383.1	0.6	0.5	9.5
23	日本ハム シェイクスピア シェイクスピアスライス 3パック	6,174,342	22,635	272.8	0.6	0.7	67.4
24	シジシージャパン Vパックポークウインナー 280g	6,014,397	15,715	382.7	0.6	0.5	21.1
25	日本ハム シェイクスピアチリ 98g×2	5,988,912	15,311	391.2	0.6	0.5	46.6
26	プリマハム お弁当ランドタコさんウインナー 72g	5,919,604	40,762	145.2	0.5	1.2	75.1
27	伊藤ハム グルメウインナー 80g×2	5,695,866	24,356	233.9	0.5	0.7	21.4
28	日本ハム アンティエ レモン&バセリ 150g	5,634,475	16,146	349.0	0.5	0.5	61.9
29	丸大食品 串フランク 36g×10	5,434,197	13,427	404.7	0.5	0.4	43.6
30	フードリエ やみつきになる辛口チョリソー 160g	5,381,812	18,520	290.6	0.5	0.6	54.3
31	丸大食品 徳用赤ウインナー 180g	5,249,575	17,795	295.0	0.5	0.5	41.1
32	伊藤ハム ポークピッツ徳用サイズ 300g	5,177,777	9,277	558.1	0.5	0.3	22.9
33	日本ハム シェイクスピア 156g	4,990,614	17,475	285.6	0.5	0.5	4.0
34	シジシージャパン Vパック 皮なしウインナー 300g	4,913,400	15,859	309.8	0.5	0.5	24.1
35	シジシージャパン 断然お得あらびきポークウインナー 450g	4,823,282	8,605	560.5	0.4	0.3	17.7
36	日本ハム ウィニーミニ 72g	4,796,260	40,652	118.0	0.4	1.2	54.7
37	信州ハム グリーンマーク粗挽ウインナー 100g	4,688,191	16,977	276.2	0.4	0.5	47.3
38	丸大食品 味の主演ポロニアソーセージ 280g	4,512,533	13,043	346.0	0.4	0.4	45.1
39	丸正フーズ えびの高原 ロングサイズウインナー 220g	4,460,069	16,447	271.2	0.4	0.5	4.5
40	プリマハム サラダにちょうどいいねピアソーセージ80g	4,423,320	22,309	198.3	0.4	0.7	65.5
41	フードリエ やみつきになるレモン&バセリウインナー	4,364,776	15,110	288.9	0.4	0.5	52.9
42	銀河フーズ チーズでるソーセージ 63g×2	4,296,058	13,940	308.2	0.4	0.4	18.6
43	日本ハム ウィニーミニ 72g×2	4,091,492	16,066	254.7	0.4	0.5	32.2
44	南日本ハム 薫の詩ウインナー 162g	3,845,413	15,141	254.0	0.4	0.5	3.9
45	信州ハム グリーンマークポーク&チキンウインナー 90g×2	3,803,660	13,692	277.8	0.4	0.4	22.5
46	フードリエ あらびきソーセージステーキ 380g	3,796,612	9,999	379.7	0.4	0.3	31.5
47	米久 御殿場高原あらびきポーク 1000g	3,536,770	3,674	962.7	0.3	0.1	5.2
48	プリマハム ジョンソンヴィル オリジナルスモーク 360g	3,521,533	5,202	677.0	0.3	0.2	49.3
49	丸大食品 味の主演あらびきウインナー 260g	3,516,269	11,997	293.1	0.3	0.4	9.5
50	日本ハム シェイクスピア大袋ジッパー付き 468g	3,502,427	4,546	770.4	0.3	0.1	5.7

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 4月15日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A 107頭	高値	3,728	2,871	2,562	-	-
		安値	2,217	2,163	2,052	-	-
		平均	2,652	2,324	2,209	-	-
		頭数	70	27	10	-	-
	雌 B -頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 A 161頭	高値	3,244	2,479	2,213	2,011	-
		安値	2,162	2,065	2,160	2,009	-
		平均	2,593	2,298	2,180	2,010	-
		頭数	110	33	15	3	-
去 B 1頭	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	1,934	-	-	
	頭数	-	-	1	-	-	
乳牛	雌 B 2頭	平均	-	-	-	1,173	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B 7頭	平均	-	1,687	1,610	1,569	
		頭数	-	1	4	2	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
		頭数	-	-	-	-	
	去 B 48頭	平均	-	1,746	1,636	1,517	1,138
		頭数	-	13	21	13	1
去 C 6頭	平均	-	1,674	1,572	1,485	-	
	頭数	-	1	2	3	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	430 429	907 917	- 67.0	(競り)	(相対)	- 60

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,848	1,587	1,520	1,408	-
	B	-	-	-	1,332	1,063
和 去	A	3,817	2,344	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	872	-
	C	-	-	-	873	878
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	1,409	-
交 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	608	770	808	633	595
	安値	571	539	537	400	108
	平均	583	577	572	527	466
	頭数	(7)	(342)	(324)	(133)	(111)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

[大阪食肉卸売市場] 4月15日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) []は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,543	2,302	2,080	-	-
(頭数)	(27)	(13)	(2)	(-)	(-)
B	-	2,135	2,063	-	-
(頭数)	(-)	(6)	(2)	(2)	(-)
和 去 A	2,746	2,302	2,064	-	-
(頭数)	(23)	(14)	(1)	(-)	(-)
B	-	2,143	-	-	-
(頭数)	(-)	(3)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,660	1,640	1,509	-
C	-	-	1,558	-	-
交雑去 B	-	1,802	1,602	-	-
C	-	1,690	1,627	1,568	-
豚	-	-	604	534	463

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	4月15日	4月14日	(4月累計)
豚	65,400	62,300	684,900
成牛計	4,780	5,050	50,600
和牛雌	1,230	1,210	12,940
和牛去勢	1,250	1,480	13,760
乳牛雌	740	510	7,680
乳牛去勢	540	560	4,860
交雑雌	460	580	5,320
交雑去	560	690	6,010

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 4月15日

	1,593円	(前日 1,570円)
東京		
	1,602円	(前日 1,624円)
大阪		

[豚・全農建値] 4月15日

上	中	取引頭数	市況
574円	560円	1,013頭	強もちあい

と畜 売買	牛 102頭 牛 127頭	豚 99頭 豚 30頭	牛概況 豚概況	もちあい まぢまち
----------	------------------	----------------	------------	--------------

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 4月15日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	605 (605)	- (-)	5,620	-	もちあい
仙台 [中]	557 (542)	490 (485)	449	109	反発
栃木 [地]	- (546)	- (531)	-	-	休市
茨城 [地]	583 (575)	558 (557)	1,173	501	上伸
群馬 [地]	574 (572)	500 (503)	2,175	302	堅調
さいたま [中]	571 (563)	561 (551)	266	262	上伸
東京 [中]	577 (556)	572 (539)	907	917	急伸
横浜 [中]	574 (588)	549 (556)	690	670	下押し
山梨 [地]	671 (-)	667 (-)	133	67	品薄高
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	564 (590)	537 (547)	948	233	下押し
京都 [中]	627 (628)	607 (620)	114	99	もちあい
大阪 [中]	- (698)	604 (682)	99	27	-
神戸 [中]	785 (-)	875 (-)	-	158	-
岡山 [地]	700 (609)	606 (588)	265	262	暴騰
広島 [中]	610 (580)	589 (561)	176	102	急騰
福岡 [中]	566 (573)	545 (552)	585	120	反落

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 4月8日~4月14日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,486,925 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,091	1,177	1,202	1,173	58,258
うで	744	821	838	810	130,484
ロース	1,069	1,161	1,188	1,139	118,730
ばら	1,167	1,204	1,292	1,220	133,023
もも	780	794	842	798	209,389
ヒレ	1,158	1,161	1,188	1,163	18,391
セット	931	1,031	1,072	1,022	818,650

◇近畿圏 総重量 581,875 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,188	1,335	1,368	1,299	41,452
うで	761	788	799	783	96,375
ロース	1,122	1,225	1,323	1,234	76,637
ばら	1,210	1,255	1,264	1,245	104,347
もも	738	765	805	767	137,536
ヒレ	1,146	1,247	1,390	1,255	9,556
セット	907	1,071	1,137	1,045	115,972

[食鳥正肉日経相場] 4月14日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	716	798	954	201
ムネ	396	445	571	183

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	708	796	1,010	3
ムネ	392	464	570	2

[農水省統計情報部食鳥市況] 4月14日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	1,072	664	550	600	650
安値	700	414	290	360	350
平均	804	445	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

◆業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

◆畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

◆国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

◆あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男 著
鏡 晃

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

◆知識を豊かにする 食肉用語事典〈新改訂版〉

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ

牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

牛枝肉・牛部分肉について、各方面のプロに幅広く取材し、「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

◆ステーションナリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

◆大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

◆東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

◆九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。